

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 災害対策課
 担当名: 防災基地・訓練、災害対策担当
 内線: 8181 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P18	能登半島地震を踏まえた災害対応力の強化事業費			一般会計	総務費	防災費	消防防災費	防災体制整備費	
事業期間	令和 7年度～	根拠法令	災害対策基本法			針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13
						分野施策	0102 大地震に備えたまちづくり	SDGsターゲット	11-b, 13-1
1 事業概要 能登半島地震を踏まえ、国のプッシュ型支援に対応した訓練を実施する。 国のプッシュ型支援対応の埼玉版FEMA実動訓練 2,450千円				5 事業説明 (1) 事業内容 国のプッシュ型支援対応の埼玉版FEMA実動訓練 プッシュ型支援対応の物流オペレーションを確立するための訓練を実施する。 2,450千円 (2) 事業計画 広域物資輸送拠点であるくまがやドームにおいてプッシュ型支援対応の実動訓練を行う。 (3) 事業効果 国プッシュ型支援等の県受入体制の確立により、被災者への確実な支援物資の供給が可能となる。 【活動指標 (アウトプット)】 国のプッシュ型支援物資の受入訓練の実施 1回 【成果指標 (アウトカム)】 受け入れ訓練の参加団体の拡大 (2団体)					
2 事業主体及び負担区分 【国土交通省】 物流拠点機能強化支援事業費補助金 (国1/2・県1/2)				(4) 補正予算の概要 物流拠点機能強化支援事業費補助金の活用による財源更生					
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.3人=2,850千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県債						
決定額	0	1,113						△1,113	52,844
現計額	52,844		34,000					18,844	

事業内訳書

事業名	能登半島地震を踏まえた災害対応力の強化事業費		
単位事業名	国のプッシュ型支援対応の埼玉版FEMA実動訓練	予算額	0千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 防災費補助金	1,113	—	【国土交通省】 物流拠点機能強化支援事業費補助金 補助率 1/2
一般財源	△1,113	—	
合計	0	—	